

平成 26 年 4 月 3 日
国土交通省中部地方整備局
港湾空港部

お知らせ

伊勢湾漁業影響調査(現地調査)の報道関係者公開について

1. 概要

国際拠点港湾である名古屋港は、自動車、工作機械、航空宇宙産業など、世界的なものづくり産業が集積する中部地域を後背地に抱え、産業と地域の人たちの暮らしを支える重要な役割を担っています。しかし、その名古屋港も港の機能維持や強化を考える上で大きな課題となっているのが航路や泊地等の浚渫で発生する土砂の処分場所の確保です。

この度、中部国際空港沖を候補地とする「新たな土砂処分場」に係る漁業活動への影響を確認するための現地調査を開始するに当たり、報道関係者へ公開するものです。

なお、今回の現地調査は、3月19日に開催した「伊勢湾漁業影響調査委員会（委員長 鈴木輝明名城大学特任教授）」で確認された調査計画に基づくものです。

2. 日時及び場所

日付	時間(予定)	場所	別添資料
4月14日(月)	10:00~11:00	中部国際空港沖	別紙2
4月26日(土)	09:00~11:00	中部国際空港沖	別紙2

※調査時間は取材対象船舶が取材対象地点及び測線の調査を実施する時間であり、取材対象となる時間帯は「4. 取材」に記載のとおりです

3. 解禁；指定なし

4. 取材

取材を希望する場合は、別紙1「調査取材申込書」により、事前に FAX でお申込みください。

- ※ 調査場所へは港湾業務艇で移動しますが、乗船定員があることから、申込みをしていない場合は乗船できない場合があります。
- ※ 申込み締め切りは下記の通りです。
 - ・4月14日(月)の調査:平成26年4月10日(木)18:00まで
 - ・4月26日(土)の調査:平成26年4月24日(木)18:00まで
- ※ 定員に達した場合は、締め切り前でも受付を終了させていただく場合がございますので、予めご了承ください。
- ※ 当日の天候の状況により中止する場合があります。



- ※ 調査実施可否は、4/14 は当日 08:00 頃、4/26 は当日 07:00 頃に決定します。中止が決定した場合は、4/14 は 08:30 頃までに、4/26 は 07:30 頃までに中止の連絡をさせていただきます。
- ※ 実施する場合においても、海象条件の急変により乗船できない場合があることをご承知おきください。
- ※ 調査場所へは、港湾業務艇で以下のとおり移動し、調査実施状況の取材は港湾業務艇上からとなります。(時間は目安です。状況により前後する場合があります)

1. アサリ浮遊幼生調査(10:00 までに常滑港(別紙 3 参照)にて受付願います)

- 10:10 常滑港 出発 (別紙 3 参照)
- 10:30 調査実施海域 到着、調査状況取材(アサリ浮遊幼生調査)
- 10:45 取材 終了、調査実施海域 出発
- 11:00 常滑港 到着

2. 魚類調査(浮魚)、計量魚探調査(09:10 までに常滑港(別紙 3 参照)にて受付願います)

- 09:20 常滑港 出発 (別紙 3 参照)
- 09:40 調査実施海域 到着、調査状況取材(魚類調査(浮魚)→計量魚探調査)
- 10:45 取材 終了、調査実施海域 出発
- 11:00 常滑港 到着

5. 配布先；中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞
港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

6. 問い合わせ先；国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部
名古屋港浚渫土砂活用室 櫻井(さくらい)、前田(まえだ)
TEL 052-857-6340

7. 参考

○今後(4月)の調査予定 <>：現地作業内容

- 4/14 アサリ浮遊幼生調査 <ポンプによる海水汲み上げ及び濾過>
- 4/15 水質・動植物プランクトン・卵稚仔調査 <採水器による採水>
- 4/21~25 貝類調査 <浅場等における貝類の採取>
- 4/22~23 魚類調査(底魚) <曳網による底魚の採取>
- 4/25 底魚産卵場調査(幼稚魚) <ソリ付きネットによる底魚の幼稚魚採取>
- 4/26 魚類調査(浮魚) <曳網による浮魚の採取>
- 4/26 計量魚探調査 <計量魚群探知機による魚群分布の確認>
- 4/28 アサリ浮遊幼生調査 <ポンプによる海水汲み上げ及び濾過>
- 4/29 卵稚仔調査 <採水器による採水>

- ※ 報道関係者への公開は、調査開始日の4/14(アサリ浮遊幼生調査)と4/26(魚類調査(浮魚)、計量魚探調査)とします

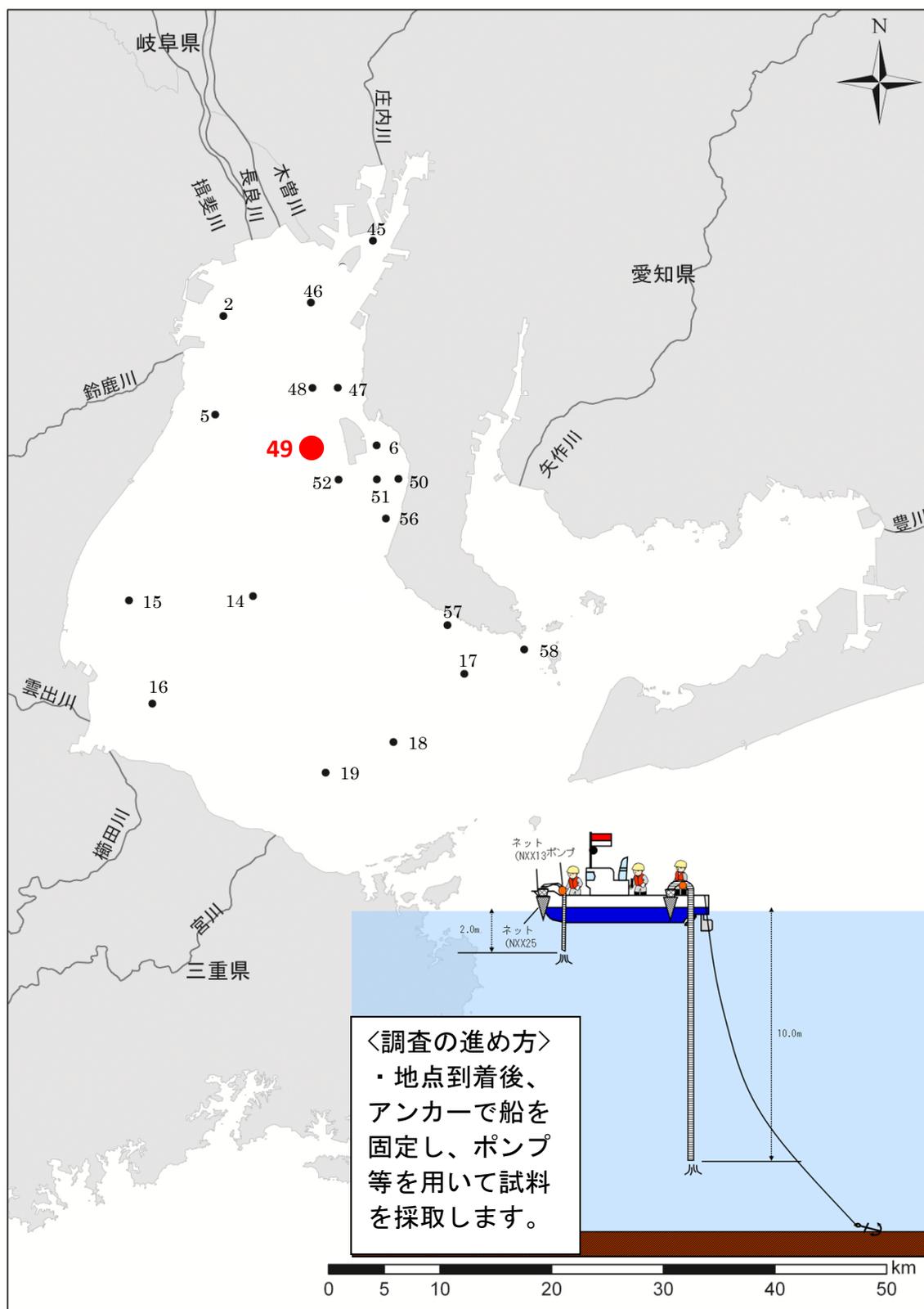
伊勢湾漁業影響調査 取材申込書

FAX送信先;052-209-6308

中部地方整備局 港湾空港部 名古屋港浚渫土砂活用室 宛

会 社 名	
お名前 ※複数の場合は代表者	
取材人数	名
ご連絡先電話番号	

① 4/14 現地調査 取材対象地点
アサリ浮遊幼生調査:No.49



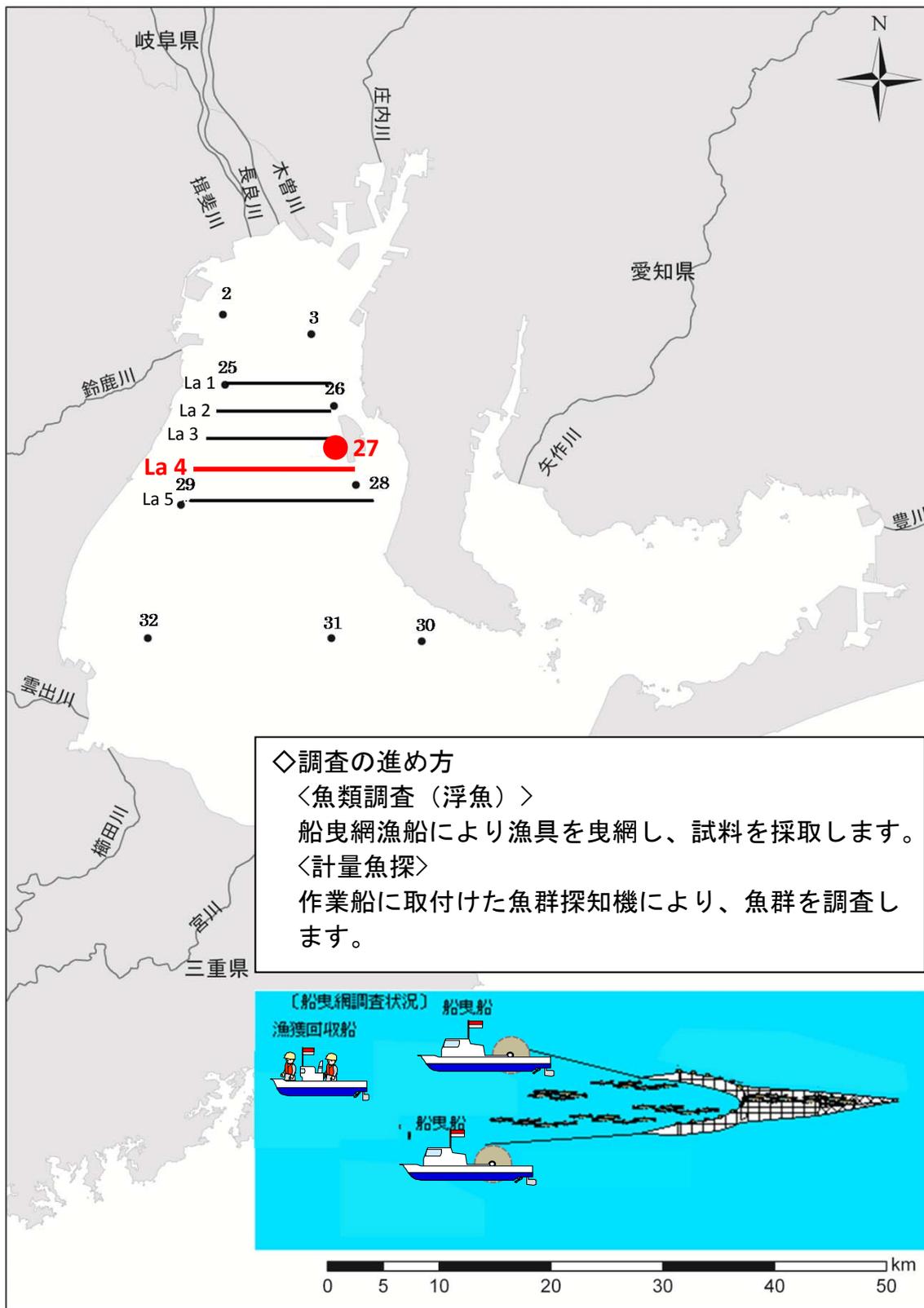
〈調査の進め方〉
・地点到着後、
アンカーで船を
固定し、ポンプ
等を用いて試料
を採取します。

アサリ浮遊幼生調査地点

② 4/26 現地調査 取材対象地点

魚類調査(浮魚): No.27

計量魚探調査 : La 4



魚類調査(浮魚)地点

●受付及び乗船・下船場所(常滑港)



受付及び乗船・下船場所 (-4.5m 公共岸壁)

